

見

て聞いて体験して楽しい
アクティにしおまつり2014

アクティにしおまつり2014が11月16日、アクティにしおで行われました。市内のサークルやボランティア団体が行っている市民活動を皆さんに広く知ってもらい、活動に参加するきっかけづくりになることを目的に行われ、今回が2回目の開催となりました。



ステージでは、チアダンスや太極拳、落語、フラダンス、居合などさまざまな団体によるパフォーマンスが繰り広げられ、会場からは大きな拍手が送られていました。そのほか、水墨画や絵画、写真、手芸などの作品展示をはじめ、バルーンアートなどの団体PRコーナー&体験コーナーには大勢の人が訪れ、“見て聞いて体験して楽しい”一日を満喫していました。



危

険を知り、安全に使おう
保護者のためのスマホ教室

「保護者のための体験！ 体感！ スマホ教室」が11月21日、吉良町公民館で開催されました。この催しは、子どもたちがスマホ（スマートフォン・多機能携帯電話）を介した犯罪や被害に巻き込まれないように、まずは保護者が知識や理解を深めようと企画されたものです。



SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）におけるプライバシーの侵害や、ゲームアプリ（アプリケーションソフトウェア）での高額課金、コミュニティサイトでの性犯罪被害など、スマホに潜む危険が具体的な事例で紹介され、参加した保護者の皆さんは、実際にスマホに触れながら、家庭での対策やルールづくりの大切さを真剣に学んでいました。



み

んなで考えよう 西尾の未来
公共施設に関する映像シンポジウム

市の公共施設に関する映像シンポジウムが11月29日、一色地域交流センターで開催されました。CBCアナウンサーの大石邦彦さんが総合司会を務める中、23年度から進めてきた公共施設再配置のこれまでの歩みと、今後の動きについて映像を中心に紹介。にしお未来まちづくり塾の塾生による活動紹介や、吉良中学校3年の代表生徒たちによる将来の吉良中学校の在り方も発表されました。その後、演出家の花井裕一郎氏がコーディネーターを務めるパネルディスカッションでは、官民連携手法を活用した市の取り組みについて、活発な意見が交わされました。



11/23

旧糟谷邸 特別案内

紅葉で彩られた旧糟谷邸を「吉良あないびとの会」の会員が案内。訪れた人々は江戸時代の豪商の暮らしぶりへの理解を深めていました。



11/28

NHKほっとイブニング 公開生放送

幡豆ふれあいセンターで行われ、抹茶スイーツやえびせんべい、しおかぜ通学、三ヶ根マーチングキッズなど西尾の魅力が紹介されました。



12/7

福地北部小学校もちつきと 巨大杉のイルミネーション

杵を振り上げ、楽しそうにもちつきをしていました。また、願い事を入れたペットボトルを杉の木に飾りつけ、1月中旬までイルミネーションを点灯します。



12/7

桂吉弥独演会

一色地域交流センターで開催。身近で起きた話題から古典落語まで、軽快な話術で観客を魅了し、会場は笑いに包まれていました。



今月の表紙

岩瀬文庫所蔵の『宝船集』より「見せ物絵宝船」を撮影したものです。新年号にちなんで、縁起の良い1枚を選びました。これは、江戸時代に浅草で布袋などが乗った宝船の人形を、見せ物にした際に売られていた絵です。『宝船集』の詳細は17ページをご覧ください。

編集 雑記

先日、愛・地球博記念公園で開催された愛知駅伝の取材に出掛けました。その会場で愛知万博が開催されてから、もうすぐ10年。愛知万博では、モリゾーとキッコロというキャラクターが人気を博していましたが、この10年の間に全国各地でゆるキャラ・ご当地キャラが誕生し、地域の活性化に貢献しています。西尾市内でも、まーちゃ、まんてんくん、あさりん、吉良三人衆、みどぼんなどがイベント会場で活躍しています。皆さんは全部ご存知でしたか。(ゆ)

たすき
博

を繋ぎ5回目の入賞

第9回愛知県市町村対抗駅伝競走大会



西尾市：ナンバー14

第9回愛知駅伝が12月6日、長久手市の愛・地球博記念公園で行われました。県内全54市町村が、小学生、中学生、ジュニア、一般、40歳以上の男女混合でチームを作り、11区32.9kmのコースで競いました。西尾市は10位でゴールし、4年連続5回目の入賞を果たしました。



環

境に対する理解を深めました

環境Wave21



ごみの減量とリサイクルの推進を通して、環境に対する理解を深めるイベント「環境Wave21」が12月7日、ホワイトウェイブ21とクリーンセンターを会場に行われました。今年開催された「緑のカーテンコンテスト」の表彰式で幕を開けると、福地中学校生徒による花の苗プレゼントや、ミニクリスマスツリー作り、ダンスステージなどさまざまな催しに多くの人々が詰め掛け、終日にぎわっていました。

